

▶ **会社の概要** (2014年10月1日現在)

商号 株式会社ティーツー
 英訳名 TAY TWO CO.,LTD.
 店舗名 古本市場、ブックスクウェア、TSUTAYA、3Bee、
 トレカパーク
 創業 1989年10月
 設立 1990年4月
 本社 岡山県岡山市北区今村650番111
 TEL (086) 243-8600
 東京本部 東京都品川区西五反田七丁目1番1号
 住友五反田ビル5階・6階
 TEL (03) 5719-4580

代表者 代表取締役社長 寺田 勝宏
 資本金 11億6,550万円
 従業員数 332名 パート・アルバイト1,258名

主な事業内容
 古本、家庭用ゲームソフト・ハード、トレーディングカード、
 CD、DVD等の販売・買取
 CD、DVD等のレンタル業務
 Family Mart (コンビニエンスストア) の運営
 ECサイト「フルイチオンライン」の運営

▶ **役員** (2014年10月1日現在)

代表取締役社長 寺田 勝宏 常勤監査役 関本 慎治
 取締役 武田 聡 監査役(社外) 平田 修
 取締役 藤原 克治 監査役(社外) 小松 泰夫
 取締役(社外) 大谷 真樹 監査役(社外) 近藤 麻紀
 取締役(社外) 鍋嶋 智紀

▶ **大株主** (2014年8月31日現在)

株主名	持株数	出資比率
㈱ワイ・エイ・ケイ・コーポレーション	9,649,200 株	19.06 %
カルチュア・コンビニエンス・クラブ㈱	7,760,100	15.33
㈱山陰合同銀行	2,100,000	4.15
ティーツー従業員持株会	1,634,900	3.23
日本証券金融㈱	1,204,000	2.37
㈱みずほ銀行	1,000,000	1.97
東京海上日動火災保険㈱	1,000,000	1.97
㈱SBI証券	807,200	1.59
㈱トマト銀行	800,000	1.58
㈱中国銀行	800,000	1.58

(注) 当社は自己株式2,038,500株を所有しておりますが、上記には表記しておりません。
 出資比率は自己株式を控除して計算しております。

▶ **ホームページのご案内**

● **トップページ**



<http://www.tay2.co.jp/>

● **ふるいち店舗情報サイト**



<http://www.furu1.net/>

● **トレカパーク**



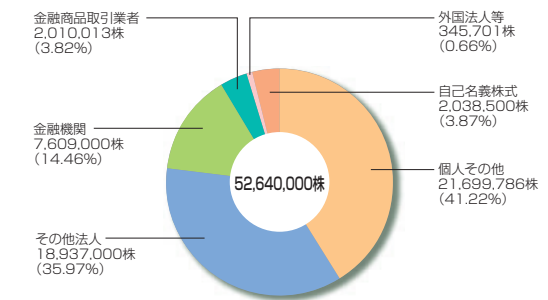
<http://www.torecapark.com/>

当社のホームページで最新情報を発信しております。
 また、ふるいち店舗情報サイトではお得なキャンペーン情報等掲載しております。
 トレカパークでは、毎週開催するトレカバトル大会の予定を掲載しております。
 ぜひ併せてご覧ください。

▶ **株式の状況** (2014年8月31日現在)

■ 発行可能株式総数 200,000,000株
 ■ 発行済株式の総数 52,640,000株
 ■ 株主数 6,616名

▶ **所有者別株式分布状況** (2014年8月31日現在)



▶ **株主メモ**

事業年度 3月1日から翌年2月末日まで
 定時株主総会 5月
 基準日 定時株主総会 2月末日
 期末配当金 2月末日
 中間配当金 8月末日
 その他必要があるときは、あらかじめ公告して
 定めた日
 公告方法 電子公告により行います。
 ただし、電子公告を行うことができない事故そ
 の他やむを得ない事由が生じたときは、日本経
 済新聞に掲載いたします。
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 (郵便物送付先) 東京都江東区東砂七丁目10番11号 (〒137-8081)
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 ☎ 0120-232-711
 特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
 (郵便物送付先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (〒168-0063)
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 ☎ 0120-782-031

株主の皆様へ

第25期中間報告書

(2014年3月1日～2014年8月31日)



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は2015年2月期中間決算を終えましたので、その概要をご報告申し上げます。

当社グループが展開する「マルチパッケージ販売事業」が属する業界におきましては、スマートフォンの拡大等に伴う市場の変化により、主要商材である家庭用ゲーム・CD・DVDがここ数年著しいダウントレンドにあり、ビッグタイトルの発売等、一時的な特需はあるものの、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境の下、当上半期につきましては、創業の原点である古本の復権に加え、新たな商材を導入し育成することにより再び成長への舵を切るべく、店舗の運用改善や「トレカパーク」の出店及び既存店への導入、組織改革等を実施してまいりました。しかし家庭用ゲームの売上・粗利が想定以上に低調に推移し、古本及びトレーディングカードの拡販にて全体の業績を補うに至らず、マルチパッケージ販売事業は減収減益となりました。

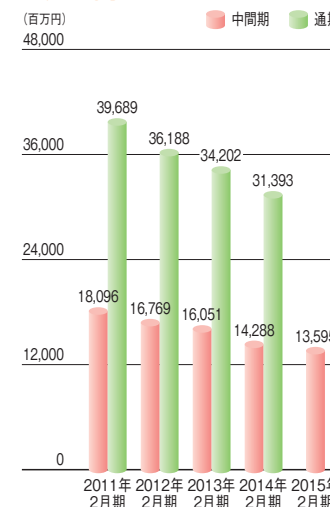
下半期におきましては、これまでの先行投資の収益化に加え、追加施策の実行を推進することにより鋭意業績を改善させてまいります。

今後とも皆様方のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

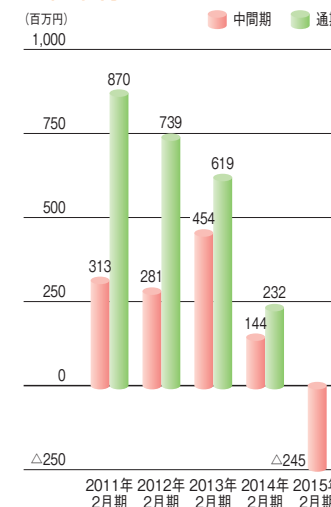
代表取締役社長 寺田 勝宏

財務ハイライト(連結)

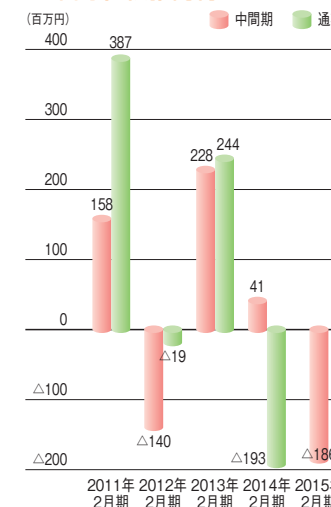
● **売上高**



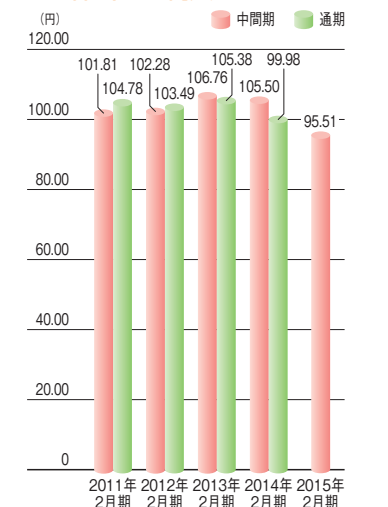
● **経常利益**



● **中間(当期)純利益**



● **1株当たり純資産**



※1 2012年2月期及び2013年2月中間期は個別数値となります。
 ※2 当社は2013年9月1日付で、株式1株につき100株の株式分割を行っておりますので、2014年2月期の中間期以前につきましては「1株当たり純資産」を「1/100株当たり純資産」と読み替え表示しております。



財務諸表

●損益計算書(連結)

(単位:百万円)

科目	前中間期 (2013年3月1日から 2013年8月31日まで)	当中間期 (2014年3月1日から 2014年8月31日まで)
売上高	14,288	13,595
売上総利益	4,175	3,872
販売費及び一般管理費	4,030	4,127
営業利益又は営業損失(△)	144	△254
営業外収益	61	56
営業外費用	61	48
経常利益又は経常損失(△)	144	△245
特別利益	-	0
特別損失	17	4
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	126	△250
法人税等	85	△63
四半期純利益又は四半期純損失(△)	41	△186
1株当たり四半期純利益又は 1株当たり四半期純損失(△)	0.81円/株	△3.69円/株

※ 当社は、2013年9月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。前期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失を算定しております。

●貸借対照表(連結)

(単位:百万円)

科目	前期 (2014年2月28日現在)	当中間期 (2014年8月31日現在)	増減
流動資産	7,395	6,243	△1,151
現金及び預金	2,725	1,872	△852
商品	3,815	3,455	△359
その他	854	915	60
固定資産	3,763	3,930	166
有形固定資産	1,111	1,141	30
無形固定資産	118	252	133
投資その他の資産	2,533	2,536	2
総資産	11,159	10,173	△985
負債	6,097	5,338	△759
流動負債	3,626	3,535	△90
固定負債	2,471	1,802	△668
純資産	5,061	4,835	△226
負債純資産合計	11,159	10,173	△985

●キャッシュ・フロー計算書(連結)

(単位:百万円)

科目	当中間期 (2014年3月1日から 2014年8月31日まで)
営業キャッシュ・フロー	144
投資キャッシュ・フロー	△335
財務キャッシュ・フロー	△661
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△852
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,739

■キャッシュ・フロー計算書のポイント

営業キャッシュ・フローについては税金等調整前四半期純損失によるマイナスを計上したものの、棚卸資産の減少額及び減価償却費の寄与により1億4,400万円のプラスとなりました。投資キャッシュ・フローについては新規出店やシステム投資により3億3,500万円のマイナス、財務キャッシュ・フローは主に長期借入金の返済により6億6,100万円のマイナスとなっております。現金及び現金同等物の残高は8億5,200万円減少し、17億3,900万円となりました。

■損益計算書のポイント

売上面では、重点商品であるトレーディングカードの売上が新品・中古ともに増加し、また期初より収益基盤の再構築として注力している古本が長期低落傾向から前年並みに回復するなど一定の成果がありました。

経費面では店舗オペレーションの改善により経費を抑制する一方、出店及びシステムへの投資や、夏のキャンペーンのため販売促進費を集中的に投入する等、メリハリのある業務遂行に努めてまいりました。

しかしながら4月の消費税増税以降、国内全体の消費支出が期初予想以上に低迷し、加えて夏商戦では台風等の天候不順により来店客数が低下する等の逆風が、特に新品・中古ゲームの売上及び売上総利益の減少に影響し、営業損失が2億5,400万円となりました。

■貸借対照表のポイント

総資産に関しましては、商品在庫の圧縮及び現預金の減少の結果、前連結会計年度末と比べて9億8,500万円減少しております。

負債に関しましては、長期借入金の返済及び買掛金の減少により7億5,900万円減少いたしました。

純資産は48億3,500万円となり、2億2,600万円減少しております。これは主に四半期純損失を1億8,600万円計上し、配当金の支払いを4,000万円行ったことにより利益剰余金が減少したことによるものです。

Topics

トピックス

■新子会社設立

当社は、新しいビジネスモデルへの挑戦として、2014年7月に古着事業を営む子会社、株式会社モ・ジールを設立致しました。当社がこれまで培ってきたリサイクル・リユース事業でのノウハウに加え、新たな販売スタイルと付加サービスによる、従来の古着店にはない満足感や充実感が提供できるような「新たなリユース・ファッション店舗」を展開してまいります。

■25周年セール

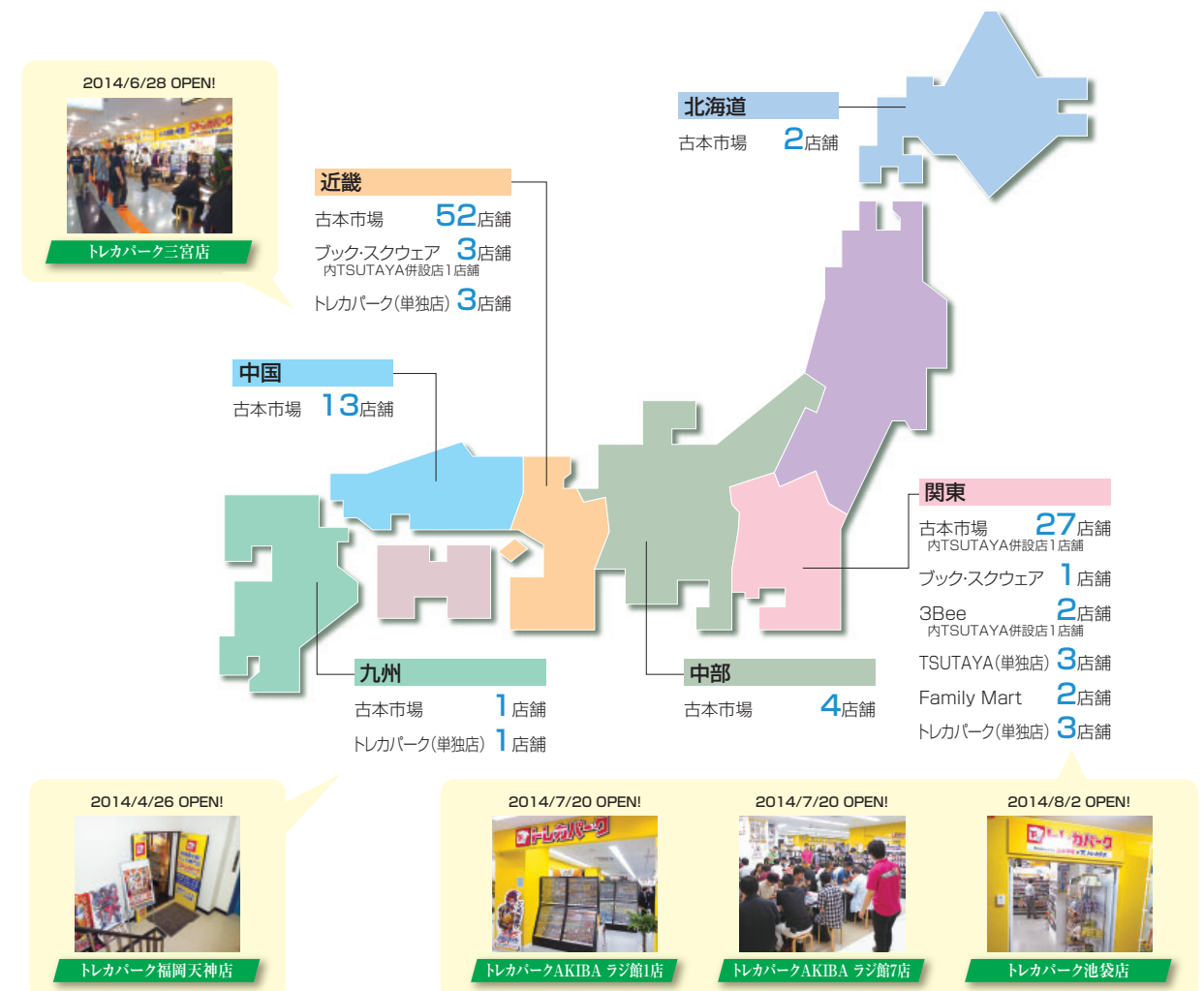
会社設立25周年記念として独自の夏のキャンペーン「アソビノチカラ」を展開し、各種セールやイベントを実施しました。

■プリペイドカード事業

2014年4月22日に発行を開始した国際ブランド付きプリペイドカード「TAY-TWO CARD」の会員獲得に向けて各種キャンペーンを実施しました。また、2014年8月11日には「買取チャージ」サービスを開始し、2014年10月1日からは貯まったポイントをプリペイドカードのチャージ金として交換する機能を追加しております。

▶店舗一覧 (2014年10月1日現在)

トレーディングカードを成長の基盤として、トレカ業界No.1の地位獲得に向け「トレカパーク」専門店の新店を2014年7月20日にサブカルチャーの中心地である秋葉原の新装「秋葉原ラジオ会館」へ出店するなど、第1四半期に1店、第2四半期に4店、出店致しました。



※各店舗の詳細につきましては、下記のURLをご参照ください。

- ふるいち店舗情報サイト URL: <http://www.furu1.net/>
- トレカパーク専門公式ページ URL: <http://www.torecapark.com/>